

2008年10月3日

お客様各位

テックマークジャパン株式会社
代表取締役社長 将積 保博

AIG 本社の方針と弊社について

拝啓 平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

世界の金融市場は未曾有の厳しい状況に直面しておりますが、弊社の親会社であります、AIG（アメリカン・インターナショナル・グループ）の将来につきまして、皆様には大変なご心配をおかけしておりますことを、心よりお詫び申し上げます。

さて、本日、AIG の会長兼 CEO のエドワード・M・リディは、AIG の再編事業計画として、「全世界において2007年には約400億ドルの収益を上げている従来より強みのある損害保険事業に経営資源を集中する」ことを発表しました。

すなわち、AIG は米国内の損害保険事業及び、弊社（テックマークジャパン株式会社）を含む米国外の損害保険及び当該関連事業を継続して保有する方針であることをご報告申し上げます。弊社は日本における長期延長保証（ワランティ）のパイオニアとしての実績に基づき、今後とも、お客様に安心していただけるプログラムとサービスを提供してまいります。

なお、弊社は長期延長保証（ワランティ）に関するリスクについては、AIU 保険会社及び日本の大手損害保険会社との保険契約により最小限にコントロールしており、高い資本力と十分なキャッシュフローを有し、強固で健全な事業運営を行っております。日本における業務は、AIG の事業再編方針の如何にかかわらず、通常どおり運営しておりますのでご安心下さい。

今後とも、引き続きご愛顧を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

敬具